

◆工学院大学の『建築学部開設記念レクチャーシリーズ』第7弾開催！
講師はランドスケープデザイナーにしてコミュニティデザイナーの“山崎亮”氏
「コミュニティをデザインする」とは？

工学院大学が、本年度4月からお送りしているレクチャーシリーズは、建築学部開設記念プロジェクトの一環として開催しております。新生建築学部の幅広い教育研究領域を代表する気鋭のプロフェッショナルを外部からお招きし、多くの方々と建築について考えるこのシリーズは、毎回大変好評をいただいております。今回も引き続き高品質で聴き応えあるレクチャーをお届けいたします。

第7回めとなる今回は、建築・ランドスケープ・コミュニティデザイナーであり、空間プログラムデザインやプロジェクトマネジメントなど幅広い活動を展開する山崎亮氏をお招きし、「コミュニティデザイン」をテーマに講演いただきます。

山崎氏は、1973年愛知県生まれ。大阪府立大学、同大学院、メルボルン工科大学で緑地計画工学・ランドスケープアーキテクチャ・地域生態工学を専攻。SEN環境計画室勤務の後、2005年にstudio-Lを設立。コミュニティデザインに携わり、住民参加型の総合計画づくりや商業施設の再開発、ランドスケープ・建築デザイン、パークマネジメントなど多くのプロジェクトを日本各地で手がけ活躍されています。

今回のレクチャーでは、コミュニティのしくみをつくることによって、課題を解決するという「コミュニティデザイン」にフォーカスしてお話いただきます。「コミュニティをデザインする」とはどういうことなのか？山崎氏のレクチャーの中に、その答えが待ち受けています。是非、「コミュニティ」の形成が人と人を繋げていく素晴らしさを体感ください。

◆第7回 レクチャーシリーズ ◆

日時：12月17日(土) 18:00～20:00(開場 17:30)

会場：工学院大学 新宿キャンパス3階 アーバンテックホール

入場：定員 300名 入場無料

講演：山崎亮氏

/ ランドスケープデザイナー・コミュニティデザイナー

株式会社 studio-L 代表・京都造形芸術大学教授

— プロフィールは次ページをご参照ください —

テーマ：[コミュニティデザイン]

ポストスピーカー：倉田直道教授・遠藤新准教授/工学院大学建築学部まちづくり学科

* 詳細及びお申し込みはホームページをご参照ください

>>URL：<http://www.kenchikugakubu.jp/lecture/index.html>

◆問合せ先：

工学院大学 建築学部開設記念講演会事務局

〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2

TEL:03-3340-1498

第7回目：テーマ [コミュニティデザイン]

12月17日（土）

—Profile— 山崎 亮氏

株式会社 Studio-L 代表 京都造形芸術大学教授

1973 年生まれ。愛知県出身。

地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、建築やランドスケープのデザイン、市民参加方のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

—主な仕事—

兵庫県立有馬富士公園運営計画、ユニセフパークプロジェクト、いえしま地域まちづくり、海士町総合振興計画、土祭(ひじさい)コミュニティデザイン、マルヤガーデンズデザインなど多数

—2010 年度の授賞—

「浄土町総合振興計画」「マルヤガーデンズ」「震災+design」でグッドデザイン賞、「子供のシアワセをカタチにする」でキッズデザイン賞、「ホヅプロ工房」で SD レビュー、「いえしまプロジェクト」でオーライ！ニッポン大賞審査委員長賞をそれぞれ受賞

—主な著書—

「コミュニティデザイン(学芸出版社)」、「ランドスケープデザインの歴史(学芸出版社:編著)」、「震災のためにデザインは何が可能か(NTT 出版:共著)」など

